

令和2年10月23日

保育幼稚園課長

## 特定外来生物『セアカゴケグモ』について

日頃より、当区の事業に格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、大字仏子地内において、国の特定外来生物に指定されております『セアカゴケグモ』が確認されました。

セアカゴケグモは、オーストラリア原産の体長1センチメートル程度の毒グモで、攻撃性はありますが、かまれると脱力感、筋肉痛、頭痛など全身に症状が現れることがあるため注意が必要です。

もし発見した場合は、至急、下記まで連絡をお願いします。

また、駆除する場合は、殺虫剤を使用するほか、靴で踏みつぶすなど、直接肌に触れないよう注意してください。

### 特徴

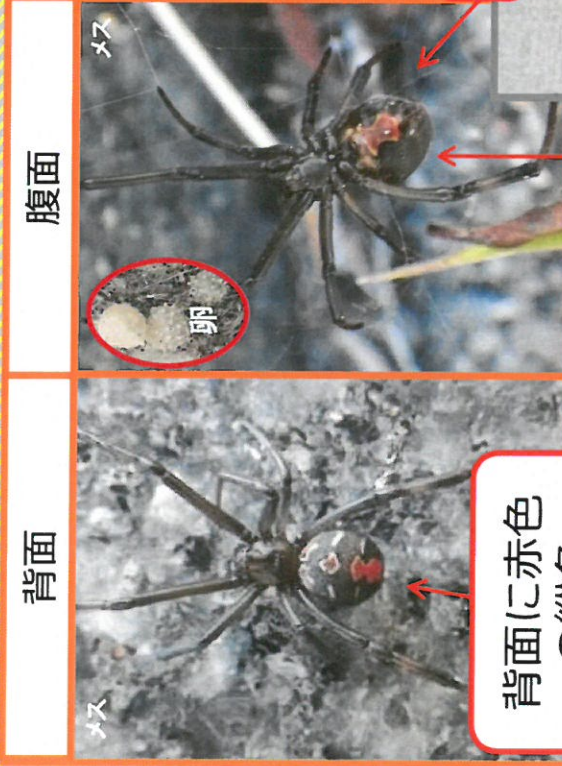
- ・背中に赤色の縦条
- ・腹部は大きな球状
- ・腹面に赤色の斑紋



【担当課】環境経済部 環境課 環境衛生担当

☎04-2964-1111 内線：4223・4224

# セアカゴケグモ・ハイロゴケグモ にご注意ください!



背面

腹面

メス

メス

卵

**和名** セアカゴケグモ  
**科名** ヒメグモ科 (Theridiidae)  
**学名** *Latrodectus hasseltii*

**原産地** オーストラリア

**特徴** 成熟した雌の体長は、約0.7~1cm。全体が光沢のある黒色で、腹部の背面に目立った赤色の縦条がある。

※左写真は、若い個体であり、成熟すると白い斑紋は消える

背面に赤色の縦条

腹部は大きな球状

腹面に赤色の斑紋

**和名** ハイロゴケグモ  
**科名** ヒメグモ科 (Theridiidae)  
**学名** *Latrodectus geometricus*  
**原産地** 亜熱帯地方

**特徴** 成熟した雌の体長は、約0.7~1cm。ハイロゴケグモの色彩はさまざまで、腹部背面が真黒のもの、茶色や灰色を基調として斑紋を有するものなど変異が多い。



メス



メス

腹面

背面

## ゴケグモの被害について

### 咬まれたときの症状

- 局所の疼痛、熱感、痒感、紅斑、硬結、区域リンパ節の腫張が生じます
- 通常は数時間から数日で症状は軽減しますが、時に脱力、頭痛、筋肉痛、不眠などの全身症状が数週間継続することがあります
- 重症例では、進行性の筋肉麻痺が生じます

### 咬まれた場合は

- 咬まれたときは、すみやかに医療機関にご相談ください
- 重症化した場合は抗毒素血清による治療が必要です
- 咬んだクモの種類がわかるように、できれば殺したクモを病院へご持参ください

※毒をもっているのは雌だけです

### 咬傷例

- ゴケグモは攻撃性はありませんが、触ると咬まれることがあります
- 日本では主に6~10月にセアカゴケグモの咬傷例が報告されており、ほとんどが軽症ですが、重症化することもあります
- 日本ではセアカゴケグモの毒で死亡した例はありませんが、オーストラリアでは死者が出ています  
(血清開発後の死亡例はありません)